

2022年8月5日

たねと食とひと@フォーラム 御中

日清オイリオグループ株式会社
コーポレートコミュニケーション部

食用油の原材料に関するお問合せについて

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、お問合せの件、下記のとおり回答させていただきますので、ご査収いただきますよう、
よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

質問① 貴社製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの状況についてお教えてください。

回答①

日清オイリオ商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え	使用開始時期
日清キャノーラ油	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	Non-Gm・ <u>不分別</u>	1997年
日清サラダ油	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	Non-Gm・ <u>不分別</u>	1997年
	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	Non-Gm・ <u>不分別</u>	1997年
日清綿実油	綿実油	主にアメリカ、オーストラリア	Non-Gm・ <u>不分別</u>	1997年

質問② 産地農場から輸出港、輸入港、貴社製造工場までの原材料の管理・輸送方法についてお教えてください。

回答② 農家から集められた原材料は、各地域の集積所を經由し港湾サイロに運び、そこから大型のバルク（ばら積み）貨物船で輸送します。なお、原材料によっては、栽培地域で製造された原料油を貨物船で輸送することがあります。

質問③ 原料トレーサビリティについて

回答③ 主原料の入荷記録の保存 有・無
主原料の出荷記録の保存 有・無
製造ロットと入出荷の対応付け記録の保存 有・無

質問④ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお教えてください。

回答④ 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品はございません。

また、遺伝子組み換え不分別の原材料を使用している製品に関して、遺伝子組み換え不分別でないものに変更する予定はありません。

原材料の安定調達、製品の安定供給の観点から、当該原材料を変更することは現実的に困難であると考えております。

質問⑤ 現在、食用油については遺伝子組み換えに関する表示義務はありません。
今後、検出精度の向上によりDNAの検出が可能になった場合、商品本体に表示を行う予定はありますか。

回答⑤ 関連法令に基づいて適正に対応します。

質問⑥ 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺伝子組み換えでない原材料の製品を供給するためには、どのような課題がありますか。

回答⑥ 原材料の安定調達、製品の安定供給が困難になると考えます。

質問⑦ ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用されますか。

回答⑦ 引き続き、安全性を含め国内外における開発・届出状況を注視して参ります。

質問⑧ ゲノム編集由来の原材料を使用する場合、表示されますか。

回答⑧ 関連法令に基づいて適正に対応します。

以 上